

春です。今年も菜の花がいっぱい咲いています。
こんにちは、辰巳小地域学校協働本部の品川です。
三寒四温と言いますが、今年は寒暖の差が激しいですね。

現在の畑は、2018年春からスタートしました。

「季節の野菜や花を楽しめるように」と
当時の長田副校長から助言を頂きました。
以来、農園ボランティアのお母さんたちと協力して、
春夏秋冬「いつも何かが育ってる」空間を作ってきました。
今年度もたくさんの野菜や花を育てました。

春～夏 菜の花、スナップエンドウ、キャベツ、そらまめ、
玉ねぎ、にんにく、じゃがいも、キュウリ、ゴボウ
夏～秋 とうもろこし、枝豆、ゴーヤ、バジル、しそ、
トマト、なす、ピーマン、スイカ、マリーゴールド、
コキア、さつまいも、落花生
秋～冬 大根、ちんげん菜、サニーレタス、小松菜、カブ

猛暑でキュウリは不作でしたが、ピーマンはたくさんできました。
収穫して終わりではありません。
大根やキャベツやゴボウやニラの花はあまり知られてませんが、
ここでは季節になると見ることができます。

1年のそらまめ、2年のさつまいも、3年のキャベツ、
6年のじゃがいもなど、授業で使うものも作っています。
野菜や花を通して、幼稚園との交流も活発に行いました。
夏には校門脇にマリーゴールドも植えました。
朝の絵本の読み聞かせの際に野菜を持って行き、
手に取って観察してもらえるようにしました。

毎日元気に活動する子どもたちには、学ぶことばかりです。
土にまみれて汗を流し、働く姿でエールを送ります。
激しい変化の中で、未来への展望が見えづらい世の中ですが、
「大人もなかなかやるな」「大人になるのも悪くないな」
そう思ってもらえたら幸いです。

2025年3月

辰巳小地域学校協働本部コーディネーター
品川 辰彦（畑のおじさん）



4月 菜の花と一緒に
1年のスタート。



6月 特大ゴボウを
抜いてみた。



9月 赤いピーマンが
いっぱい。



11月 収穫前の
さつまいも。